

# 事業理念

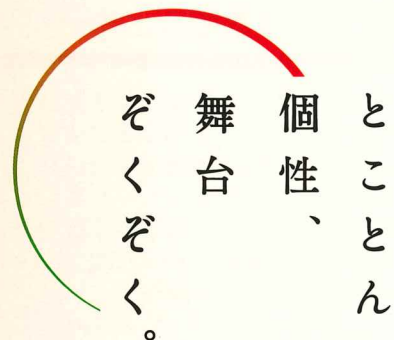
神奈川県では、「ともに生きる社会かながわ」の実現に寄与するため、文化芸術の分野においても、「ともに生きる ともに創る」を目標に、年齢や障がいなどにかかわらず、子どもから大人まで全ての人が、舞台芸術に参加し楽しめる「共生共創事業」を実施しています。

主催：神奈川県  
 協力：神奈川県民共済生活協同組合  
 企画製作：KAAT 神奈川芸術劇場、公益財団法人神奈川芸術文化財団

令和元年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業

神奈川県では、文化芸術の魅力で人を引きつけ、地域のにぎわいをつくり出す、マグネット・カルチャー、略して「マグカル」の取組を推進しています。

## 共生共創事業 新ロゴマークの由来

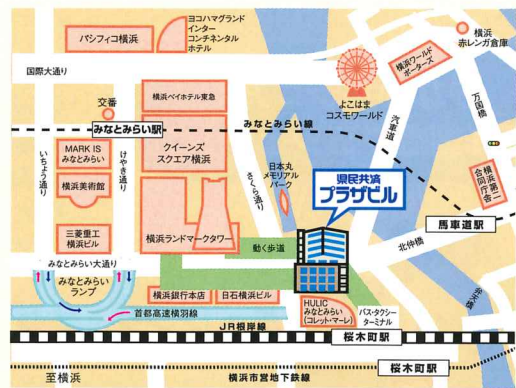


- ・誰もが持つ違い「個性」を「とことん」活かし、「とことん」突き詰めることこそ、表現や創作の根幹です。
- ・「どくぞく」という言葉は「舞台」が持つ興奮と感動を表し、多くの表現者や作品を「続々」と生み出していこうという意志を込めました。
- ・「個性」の文字から始まる半円は、舞台を照らすスポットライトがモチーフ。この活動が、常に多くの皆様に開かれたものでありたいという意志を込めました。
- ・赤から緑へのグラデーションは、事業を情熱を持って進めていくなかで、年々新しさを増す山脈のように、地域に力強く根付き、広がっていく活動にしよう、との意味を込めました。
- ・ロゴマークは半円を描くのみで、残りの半円は解き放たれています。型にはまらず、枠にとらわれず、県民の皆様とともに無限の創造力を、この共生共創事業から羽ばたかせていきます。

## 事業の主な拠点

### 県民共済みらいホール

〒231-0062  
 神奈川県横浜市中区 桜木町 1-1-8-2  
 県民共済プラザビル 1階



- JR根岸線 「桜木町」駅下車 徒歩約3分
- 横浜市営地下鉄 「桜木町（県民共済プラザ前）」駅下車 徒歩約7分
- みなとみらい線 「みなとみらい」駅下車 徒歩約10分

## お問い合わせ

### KAAT 神奈川芸術劇場

〒231-0023 横浜市中区山下町281

共生共創課  
 TEL : 045-306-6811 FAX : 045-681-1691  
 MAIL : kyoso@kanagawa-af.org  
<https://kyosei-kyoso.jp/>

## ともに生きる社会 かながわ憲章

この憲章の実現に向けて、県民総ぐるみで取り組みます



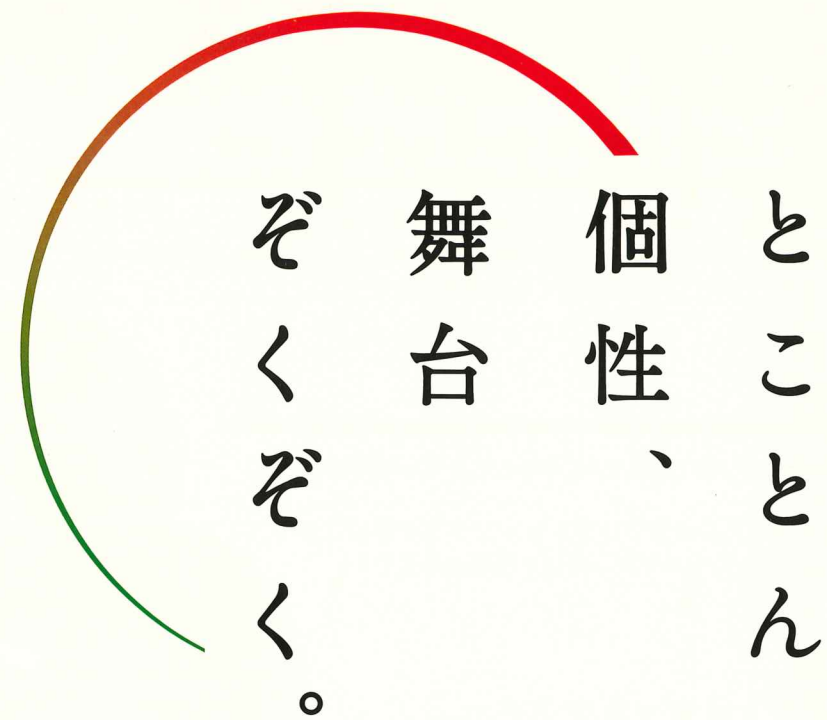
ともに生きる社会かながわ憲章

検索



- 私たちは、あたたかい心をもって、すべての人のいのちを大切にします
- 私たちは、誰もがその人らしく暮らすことのできる地域社会を実現します
- 私たちは、障がい者の社会への参加を妨げるあらゆる壁、いかなる偏見や差別も排除します
- 私たちは、この憲章の実現に向けて、県民総ぐるみで取り組みます

平成28年10月14日 神奈川



ともに生きる ともに創る  
 共生共創事業

# 2019 LINE UP

国内外の優れた公演を招致した初年度から、  
 2年度目は、いよいよ「ともに創る」段階へ。  
 シニア表現集団の発足や県内で活動する団体との共同製作を通じ、  
 参加型企画を充実させ、多くの県民に誘いかけを行います。



12/19木 綾瀬シニア劇団「もろみ糺座」中間発表  
『ヤァーッ！』

9月より発足した綾瀬シニア劇団の中間発表公演。studio salt の椎名泉水が綾瀬シニア劇団のために書き下ろした新作戯曲に挑みます。居場所を失った男と居場所を失いかけているシニア達の「居場所を取り戻す物語」。

1/19日 横浜並木男声合唱団コンサート  
—平均年齢72歳の男声合唱団が歌って踊れる秘密—

「歌って！踊って！躍動する男声合唱団」を合言葉に1994年に横浜市金沢区に誕生し、シーサイドタウンを本拠地に活動している合唱団によるコンサート。前半の合唱に続く第2部では、会場と一緒に呼吸法や発声練習をしながら、メンバーの”元気の秘密“を解き明かします。

1/25土 サルサガムテープ  
Live 2020

ミュージシャンのかしわ哲(1994年NHK5代目歌のお兄さん)が中心となり、知的障がい者たちと共に結成したバンド。ポリバケツにガムテープを貼った手づくり太鼓でリズムセッションを豪快に奏で、偏見や差別といった心の壁をロックンロールで吹飛ばす演奏は必見です。

2/12木 OiBokkeShi  
『ポータブルトイレットシアター』

「老人介護の現場に演劇の知恵を、演劇の現場に老人介護の深みを」という理念のもと、高齢者や介護者と共に作る演劇公演を発表するOiBokkeShi。その活動は、演劇、介護のジャンルを越え、近年多方面から注目を集めています。今回の公演は、老老介護に苦しむ老人が演劇と出会い、演じる知恵を介護に活かすはじめ、演劇に生きがいを見出していく様を描きます。

2/15土→16日 第7回 インテグレイテッド・ダンス・カンパニー響-Kyo公演

身体障がいのある舞踊家と、ない舞踊家とによる日本初のプロフェッショナルなダンス・カンパニー。2014年、車椅子を利用するダンサーを交え、多様な身体性を活かした新しい舞踊表現を拓いていくべく設立。社会とアートをつなぐ活動として注目を集めています。

2/29土→3/1日 パントマイム シルヴプレ  
結成二十周年アニヴァーサリー公演  
『廿・春いちヴァン』

ヨコハマ大道芸など全国の大道芸フェスティバルでお馴染みの、柴崎岳史と堀江のぞみによるパントマイムユニットの結成20周年記念公演。国内のみならず、フランスをはじめ世界中のフェスティバルで大活躍中の二人が繰り広げる渾身の劇場公演。関連企画として、障がい者の皆さんとパントマイム・ワークショップも開催します。

3/7土 横須賀シニア劇団「よっしゃ!!」  
成果発表

3/14土→15日 綾瀬シニア劇団「もろみ糺座」  
成果発表

3/22日 チャレンジ・オブ・ザ・シルバー  
成果発表

11/2土 横須賀シニア劇団「よっしゃ!!」中間発表  
『こんな外郎売り観たことない!』

8月に発足した横須賀シニア劇団の中間発表公演。発足してから2ヶ月半取り組んできた「外郎売り」を中心に、歌あり、殺陣あり、ダンスあり、ドラマ仕立てにしたドラマパフォーマンスです。劇団「よっしゃ!!」ならではの、ちょっと変わった外郎売り、篤とご覧あれ!

8/25日→27日 日本アフリカ国際交流企画  
『WASAWASA! ジャンベワークショップ & ミニコンサート』

8月に横浜にて開催される「第7回アフリカ開発会議(TICAD7)2019」に合わせて来日するギニア共和国の子供たち、ホストタウンである鹿児島県・三島村の中学生たち、神奈川県の子供たちと大学生らがスペシャルチームを結成。2日間のワークショップを経て、ミニコンサートを実施します。

※この事業は、KAAT 神奈川芸術劇場で実施します。

8/4日 ドリームエナジープロジェクト  
『21番目の素敵な出逢い』

知的ハンディのある若者の社会参加を支援するNPO 法人ドリームエナジープロジェクトによる音楽と演劇の公演「21番目の素敵な出逢い」。1部はダウン症のあるパフォーマーたちによる魂に響く演奏。2部のオリジナル演劇「21番目の素敵な出逢い」は命の誕生をテーマにした笑いあり涙ありのお芝居です。

7/17水 2019年度共生共創事業  
ラインアップ発表会

11/28木 デフ・パペットシアター・ひとみ  
『河の童-かわのわっぱ-』

日本で唯一、耳の聞こえない人(ろう者)と、聞こえる人(聴者)が、共同して創作活動をしている人形劇団。川崎市を拠点として、全国でも活動を続けるプロフェッショナルの劇団として、共生共創事業に登場します。



かながわシニア  
創作創造プロジェクト

子育て終了後、退職、定年後の皆さんと、ともに創り、創作のよろこびを分かち合う「場」を構え、「人生100歳時代」がより豊かなものになることを目指して、舞台芸術が高齢化社会に果たしうる役割を模索する試みです。今年度は、横須賀エリアで横田和弘が、綾瀬エリアで浅生礼史が率いる2つのシニア演劇企画と、安藤洋子率いる「チャレンジ・オブ・ザ・シルバー(ダンスによる身体表現集団)」を展開、今年度内の発表を目指します。



チャレンジ・オブ・ザ・シルバー プロジェクトリーダー/安藤洋子(ダンサー)

神奈川県出身の世界的ダンサー・安藤洋子をプロジェクトリーダーに迎えた、高齢者創作創造プロジェクト。5月から県内各地でのワークショップを行い、3月にはダンスカンパニーとして、成果発表を行います。

横須賀シニア劇団「よっしゃ!!」 プロジェクトリーダー/横田和弘(劇団河童座代表)  
主催:神奈川県 共催:横須賀市、公益財団法人横須賀芸術文化財団

横須賀市を拠点に発足したシニア劇団。劇団河童座の横田和弘をプロジェクトリーダーとして迎え、6月から出演者・スタッフを公募しています。8月から、横須賀芸術劇場、横須賀市立青少年センターを拠点として、いよいよ活動を開始します。11月に中間発表、3月には成果発表会を開催します。



綾瀬シニア劇団「もろみ糺座」 プロジェクトリーダー/浅生礼史(studio salt代表)  
主催:神奈川県、綾瀬市

綾瀬市を拠点に発足するシニア劇団。studio salt代表の浅生礼史をプロジェクトリーダーとし、8月からメンバーを公募。9月より綾瀬市オーエンス文化会館、綾瀬市中央公民館を拠点に活動を開始します。12月に中間発表、3月にはオリジナル脚本で成果発表会を行います。